

報告する年月日
(市に提出する日)
を記入してください。

(参考様式)

令和〇年〇月〇日

認定長期優良住宅の維持保全状況等に関する報告書

長期優良住宅の普及の促進に関する法律（平成 20 年法律第 87 号）第 12 条の規定に基づき、報告の求めのあった認定長期優良住宅の維持保全状況等については、下記のとおりです。

記

1. 報告対象の長期優良住宅建築等計画

- (1) 認定年月日・番号 : 平成 〇 年 〇 月 〇 日
第 H 〇 長優認定大阪市 〇〇 号
- (2) 変更認定年月日・番号 : 平成 △ 年 △ 月 △ 日
(変更認定がある場合) 第 H △ 長優変認大阪市 △△ 号
- 計画変更をした場合や分譲事業者より譲受けた場合は、記入してください。 : 平成 ● 年 ● 月 ● 日
第 H ● 長優変認大阪市 ●● 号
- (3) 認定に係る住宅の位置 : 大阪市〇〇区〇〇〇丁目〇番〇の一部
- (4) 認定計画実施者 : 大阪 太郎
- (5) 定期点検等実施者 : 株式会社〇〇〇〇

住居表示ではなく、認定
通知書に記載の住宅の
位置（地名地番）を記入
してください。

連名で認定を受けた場合は、全員の氏名
を記入してください。
法人である場合は、代表者の氏名を併せ
て記入してください。

2. 報告内容

2-1. 住宅の維持保全状況

ハウスメーカー等が行っている場合は会社名を記入してください。
認定計画実施者本人が行っている場合は「認定計画実施者本人」と記入してください。

住宅の維持保全状況について該当するものを「○」で囲み、(1),(2),(4)で「いいえ」を選んだ場合は理由を記入してください。

- (1) 維持保全計画において定めた時期に、計画どおり点検等を行っていますか。

①はい

②いいえ : (理由)

③該当なし ※点検予定日に達していない場合

- (2) 地震時及び台風時に臨時点検を行っていますか。

①はい

②いいえ : (理由)

③該当なし ※臨時点検が必要な地震等がなかった場合

近年特に甚大な被害をもたらした災害として、
平成 30 年 6 月 大阪北部地震（最大震度 6 弱）
平成 30 年 9 月 台風 21 号（暴風・高潮）
などが挙げられます。

- (3) 今までの定期点検・臨時点検で、補修等が必要な劣化事象はありましたか。

①はい

②いいえ

- (4) 補修等が必要な劣化事象について、補修等を行いましたか。

①はい

②いいえ : (理由)

③該当なし ※補修等が必要な箇所がなかった場合

《裏面へ続く》

2-2. 住宅の建築及び維持保全の状況に関する記録等の保存状況

書類等の保存状況について該当するものを「○」で囲ってください。

(1) 実施した維持保全（点検・補修等）の記録（維持保全を委託した場合は、委託契約書を含む）

①有り

②無し

③該当なし ※点検予定日に達していない場合

維持保全点検等を実施した場合は、記録の有無を回答してください。
維持保全計画の点検予定日に達していない場合は「該当なし」を選択してください。

(2) 認定申請書

①有り

②無し

(3) 認定通知書

①有り

②無し

(4) 認定申請書添付の設計図書

①有り

②無し

(5) 認定申請書添付の維持保全計画

①有り

②無し

※紛失されている場合は、同封の維持保全計画書を今後保管して下さい。

(6) 変更認定申請書・通知書

①有り

②無し

③該当なし ※変更認定がない場合

変更認定がある場合は、1-(2)に記載の通知書及び申請書の保存の有無を回答してください。
変更認定がない場合は、「該当なし」を選択してください。

(7) 地位の承継承認申請書・承認通知書

①有り

②無し

③該当なし ※地位の承継承認がない場合

地位の承継の承認がある場合は、1-(2)に記載の通知書及び申請書の保存の有無を回答してください。
地位の承継がない場合は、「該当なし」を選択してください。

以上

ご不明な点がある場合は、建てられたハウスメーカー・工務店にご相談ください。